

評価期間中の事業活用活性化計画目標の達成状況等調査要領

1 調査の目的

本調査は、農山漁村振興交付金（農山漁村活性化整備対策及び農山漁村発イノベーション対策（定住促進対策型・交流対策型）以下、「農山漁村活性化整備対策等」）で整備した施設等について、より確実に事業活用活性化計画目標の達成につなげることを目的として、評価期間中における、施設の利用状況及び事業活用活性化計画目標の達成状況の把握に向けた追跡調査を実施するものです。

本調査により得られた結果を受けて、目標達成に向け思わしくない状況にあると見受けられる案件については、必要に応じて助言等を行うことにするとともに、事業実績の根拠等に活用させていただきます。

なお、本調査は農山漁村活性化整備対策等の実施要領に定める事後評価とは異なるものですのでご注意ください。

2 調査の対象地区、施設等

農山漁村活性化整備対策等の予算により整備し、令和4年度までに供用開始し、現在評価期間中の全ての地区及び施設等（農山漁村活性化整備対策等の実施要領に定める令和5年度事後評価対象地区を除く）

3 調査項目

- (1) 以下各地区で設定した実施要領に定める事業活用活性化計画目標の評価指標の達成状況について
 - ア 雇用者数の増加（新規就農者等を含む）
 - イ 地域産物の販売額の増加
 - ウ 定住人口の維持・増加
 - エ 滞在者数及び宿泊者数の増加
 - オ 交流人口の増加
 - カ 各地区で設定した第3評価指標の増加
- (2) 施設等の利用実績（利用人数、収入（売上額、販売額等））

4 調査票記入要領

- (1) 記入に当たっては調査票の記載例にならい御記入ください。
- (2) 基本事項（調査票A列～AC列）の記入に当たっては、交付対象事業別概要（事業実施計画）等の内容を確認しながら御記入ください。
- (3) 一つの計画で複数の事業メニューを実施しているものについては、実施した事業メニューごとに行を分けて御記入ください（青文字の記載例参照）。

また、一つの事業メニューで複数の施設を整備しているものについても、整備した施設ごとに行を分けて記入ください（緑文字の記載例参照）。

なお、基本事項の事業費や各調査項目について、事業メニュー及び施設ごとの切り分けが難しい場合は、記載例にならい「上記の内数」として御記入ください。
- (4) 調査項目（1）（調査票AD列～BR列）の記入に当たっては、事業メニューや施設等で複数行に分けている場合は一番上の行に、各地区で活性化計画作成時に設定した事業活用活性化計画目標の評価指標（第一指標（必須）、第二指標（任意）、第三指標（必須））の項目のみ記載し、その他の行は、「基本事項」及び「施設等の情報」のみ御記入のうえ、御提出ください。
- (5) 調査項目（2）（調査票BS列～CA列）の記入に当たっては、整備した施設等が寄与するものについて御記入ください。調査項目のいずれについても寄与しない施設等については、「基

本事項」及び「施設の情報」のみ御記入のうえ、御提出ください。

- (6) 調査期間は、令和4年4月1日から令和5年3月31日の年度単位とし原則1ヶ月以上1年以下とします。
なお、年度内の開業期間が1ヶ月に満たない場合は相談ください。
(例) 令和4年8月1日に供用開始した施設の場合、調査対象期間は最長で令和4年8月1日から令和5年3月31日までの8ヶ月となります。
- (7) 金額に係る項目については、百円以下を四捨五入のうえ千円単位で御記入ください。
- (8) 各項目の記入に当たっての留意事項は以下のとおりです。
- ア F列、G列（計画採択年度、計画終了年度）
活性化計画の採択年度、終了年度を記入ください。
※事業メニューごとの採択年度、終了年度ではありません。
- イ J列、K列（事業費_総事業費、うち国費補助分）
割当ベースの金額（交付対象事業別概要（事業実施計画）に記載の金額）を御記入ください。
- ウ L列（事業内容）
事業内容（施設等の詳細）を具体的に記入ください。交付対象事業別概要（事業実施計画）の内容を転載いただいてもかまいません。
- エ N列～Q列（施設の詳細_新設～空家等活用）
該当するものに「●」を記入ください。
- オ W列（施設の詳細_五法指定地域等）
地区が五法指定地域等の場合はW列に「●」を御記入ください。
また、X列～AC列（過疎振興法～特別豪雪地帯）のうち、該当する列に「●」を御記入ください。
- カ AD列、AE列（ア.雇用者数の増加（新規就農者を含む）_目標値（人）・現状値（人）他）
各地区で活性化計画作成時に設定した事業活用活性化計画目標の各評価指標における「具体的数値目標」及び「具体的数値目標」設定時に参考とした「現状値」を記載して下さい。
（AM列、AN列、AS列、AT列、AY列、AZ列、BE列、BF列、BM列、BN列についても同様）
- キ AH列（ア.雇用者数の増加（新規就農者等を含む）_調査期間_日数）
数式を入れておりますので入力不要です（AQ列、AW列、BC列、BI列、BQ列、BW列についても同様）。
- ク AI列～AL列（ア.雇用の増加（新規就農者等を含む）_雇用の増加数（人）他）
各地区で活性化計画作成時に設定した事業活用活性化計画目標の各評価指標における「具体的数値目標」に対する調査期間中の「実績値」について、記載してください。
（AR列、AX列、BD列、BK列、BR列についても同様）
- ケ BL列（カ.第3評価指標_指標目標）
各地区で活性化計画策定時に設定した事業活用活性化計画目標の第3評価指標の指標目標内容を記載してください。
- コ BS列～BT列（（2）施設等の利用実績_目標値_現状値）
事業実施主体が利用計画において定める施設等の利用に係る「目標値」と目標値設定時に参考とした「現状値」記載願います。
- サ BX列（（2）施設等の利用実績_利用人数（来客数）_調査対象範囲）
施設等の利用者としてカウント対象とした範囲を記入ください。
（例）全ての利用者をカウントした場合は「全て」、独自の方法（車のナンバープレートによる判断等）により計画区域外からの利用者のみをカウントした場合は「区域外」と記入。

シ BY列（（2）施設等の利用実績_利用人数（来客数）_利用人数の測定方法）

BY列の記入例を参考に詳細な測定方法を記入ください。

ス BZ列（（2）施設等の利用実績_利用人数（来客数）_利用人数（人））

施設を利用した客数等について記載してください。

なお、本事業で導入した「機械を利用した人数」、「従業員として当該施設を利用した人数」、「生活環境施設を利用した人数」はカウント対象となりません。交流人口の観点から当該施設を利用した者がカウント対象となります。

セ CG列（写真提出）、CH列（公表可／不可）

本調査票の提出に際し、施設の代表写真の電子データ（JPG ファイルが望ましい）を数枚御提出ください。

写真の電子データには以下のとおりファイル名を付してください。

フォルダ名に付けるのではなく、個々のデータに名前を付していただくようお願いいたします。

また、御提出いただく写真については、今後当省で事業のPR等に使用しても差し支えないものが望ましいですが、公表の可否についてはCH列に御記入ください。

・写真の電子データのファイル名

「計画採択年度+都道府県名+市町村名+（地区名）+事業メニュー名（具体内容）+整理番号」

（例）R元〇〇県〇〇市（〇〇地区）地域連携販売力強化施設（農産物直売所） 1